

氏名	中 西 浩 之
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第3226号
学位授与の日付	平成10年6月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	ISCHEMIC AND REPERFUSION INJURY OF CYANOTIC MYOCARDIUM IN CHRONIC HYPOXIC RAT MODEL: CHANGES IN CYANOTIC MYOCARDIAL ANTIOXIDANT SYSTEM (慢性低酸素ラットモデルによるチアノーゼ性心筋の虚血、 再灌流障害の検討ー特にチアノーゼ性心筋内抗酸化シス テムの変化について)
論文審査委員	教授 大江 透 教授 菅 弘之 教授 清水 信義

学位論文内容の要旨

チアノーゼ性心筋の虚血再灌流後の心機能と抗酸化システムの変化を検討した。8週齢、ウイスター系雄性ラットをルームエアーにて2週間飼育した群をコントロール群、酸素濃度10%に飼育した群をチアノーゼ群とした。isolated working heart modelにて15分間の常温全虚血後、チアノーゼ群の心拍出量回復率はコントロール群より低下した。虚血後のミトコンドリア分画superoxide dismutase活性、ミトコンドリア分画及び細胞質分画glutathione reductase活性、細胞質分画reduced glutathione濃度は、チアノーゼ群において、コントロール群より低値であった。チアノーゼ性心筋は常温全虚血後、非チアノーゼ心筋に比し、心機能の低下を認め、抗酸化システムの変化が、その一因をなす可能性が示唆された。

論文審査結果の要旨

本研究はチアノーゼ性心筋の虚血再灌流後の心機能と抗酸化システムの変化を検討した。飼育したチアノーゼ性心筋の虚血再灌流後の心機能低下と抗酸化システムに関して、従来十分に確立して流係に重要な知見を得たものとして、価値ある業績である。よって、本研究は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。